五月號

婦人新報

第百九拾號

日本基督教婦人矯風會

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百九十號目次

社説

父母の責任

をしへの庭

天ひらげて　靈南坂教會牧師　小崎弘道氏

道徳上及靈性上の萎縮　萬國青年會總幹事　モット博士

講演

健全なる家庭は富國強兵の基　山崎默宗氏

家庭に就て　ケールン博士

もしほ草

訪問記

ホーム

米國よりの書翰　小崎道雄氏

はたらき

矢島會頭守屋姉の出發

守屋姉の通信

大阪婦人ホーム歡入會

靜岡矯風會よりの書翰

おとづれ

社告

◎婦人新報定價（郵税共）

一　部（前金）　金六錢

六　部（前金）　金三十五錢

十二部（前金）　金七十錢

（郵券代用一割増）

◎廣告料

一行（五號活字）　金十錢

大正二年四月廿三日印刷
大正二年四月廿五日發行

發行兼印刷人　矢島楫

編輯人　高原孝

發行所　東京市麹町區上二番町卅三　矢島方　婦人新報社

編輯及事務所　麹町區上二番町卅三　矢島方

No. 190　　　APRIL. 1913.

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

The Responsibility of Parents..........

The Open gates of Heaven..................Mr. Kozaki.

Moral and Spiritual Stupefaction.........Dr. Mott.

The Ideal Home.............................Dr. Keirn

Wholesome Home Life is The Foundation of A Strong and Prosperous Nation...Mr. Yamazaki.

Record of Visits........ ....

W. C. T. U. Activities (Madame Yajima and Miss Moriya in the Western and Southern Cities.)

Letter from America.......................Mr. M. Kozaki.

Reports...

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō Kojimachi, Tokyo.

70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人特報

第百九拾號

父母の責任

子女が此の世に生れまするや、其胎内にある頃より兒の健康にてあれ、聰明にあれかしと希望して、其父母は勿論家族も擧りて注意を致し、すでに初生の聲を揚げまするや更に喜びを重ねて將來のために種々なる祝意を表しまするのは貴きも賤きも形式に於てこそ差はあれ情に於ては皆同じ理でございます。我邦にては幼少の時代に七日の祝、あるは五歳、七歳と其都度身分に相應、若しくはあらん限りの財を費して服裝を整へ子女の生涯を祝しまするのは其眞意に於ては、彼等が世に出でたる使命を完うせしめんと希望致すに外はないのでございませうが、斯の如く形式の祝賀が果して彼等に眞の幸福となる仕方でありませうか實に考ふべき事で、或はすでにこの時代より虛榮の心を植付くる基となりは致しますまいか。

●青年時代は却て等閑

幼年時代に種々苦心致す割合に青年の男女に就ては等閑と申しませうか、却て彼等の意に任せて置るゝ方もあり、或は之を制するの權威なく、彼等勉學の尤も必要なる時代に喫煙するものあり、飲酒に耽るものあり、女子は紅粉を裝ひて學校に通ひ、人に劣らぬリボンを頭上に戴き、綿服に滿足致しません結果として却て不良青年に誘惑の好機會を備ふるに過ぎないのであります。この恐るべき時代に於てこそ父母は全心全力を盡して彼等將來のために、憂慮せねばならぬと存じますが、まづ驚きましたのは熱心なる根本代議士が御

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

苦心なさるゝ未成年者の禁酒法案が貴族院に於て否決せられた事でございます。

●白酒の舊慣を惜しむ議員

根本代議士は百方より批難を受けられ、罵詈せられても千辛萬難を排し、正義のため、人道のため、我が日本國の進歩のために盡して下さるその御熱心は溢れて居りましても、いまだ人民が文明の域に達せず、白酒の舊慣を惜しみて青年の大切なる頭腦を混亂せしむるアルコホールの飲物を以て快樂の一と考へらるゝ方が、而も貴族院におありになることと、又之を賛成せられて、終に否決となりましたのは誠に憾慨に堪へない次第でございます。放蕩に耽ける青年を持てる父母の心中絶えずくり返さるゝものは「世の中に酒と賤婦のなかりせば」の意味を希望せらるゝに相違ないのであります。私共はどう致してもこの法案が通過せられ、進歩したる國の基礎となるべき、清き美しき、愛に充ちたる健全なる家庭の續々造り出さるゝ迄は之が爲に祈るべき筈であると考へます。

●姉妹方の反省を乞ふ

安心にも種々あります、目前に横はる物質的の滿足を以て安心と考ふる者もあり、又は精神的に將來の希望を持し、目前の困難と奮闘して心に眞の平和を抱かるゝ方もあります。世間の多くは前者に歸するを免れない事實を申上ますれば

是迄相當に暮したる一家の主人は病死いたし、殘されし子女五人を抱きて將來を如何にせばと憂慮に充ちたる婦人がありました。少女の一人は是迄通ひたる學校にて深く同情をよせ彼女の成績も將來に望ある程度なればとて終に彼女を引取り、尙其上に殘れる二人の幼女のためにどうか善き方針をと處々に紹介し、校長職員皆苦心せられましたにも不拘、如何でございませう、二女はすでに日本橋のさる藝妓屋へ養女にやりましたとの事です。そして母たる人の申さるゝ様「之でほんとに安心を致しました」とあゝ斯くありてはと案じられました故に學校では傍觀するに忍びず、時を費し力を勞して盡して居られまし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たのに、之にて安心とは如何なる考へでございませう。目のあたり今日の生活難を免れて、はでやかなる衣服を身に纏はするを以て滿足するのが眞の親たるの責任を果したるものでございませうか、私共その子女の將來を考へまするとき實に身の毛のよだつ心地が致します。本人自身惡罪に陷るのみならず、之が男女間の貞潔を損ふ基となり、平和なる家庭を亂す媒となる事は疑ふべからざる事である故でございます。斯る出來事は少くないので往々耳に致すのであります。吾が婦人矯風會の責任も實に大なる事を考へずには居られません。今一層歩を進めて男子は申すに及ばず、婦人の思想を向上發達する事につとめませんならば、惡しき習慣は續々として延るのでございます。幼年時代に兒等の將來を祝したる其眞意を實行して彼等を保護し、養育して、正義人道のために使命を完ふせしむる樣計りてこそ眞の親として神前に恥づる處なきを感ずるのでございます。

米國加州排日案

北米合衆國カリフォルニヤ州では、是迄幾度も、日本人を同州より排斥せんとして、種々なる法案を州會に提出致しましたが、是迄は否決になるとか、又は所謂握潰しと云ふ運命に陷つて、一も其目的を遂しませんでしたが、今回は先づ日本人に土地を所有せしむるを禁ぜんとする法案を提出し、今や下院提出の分は下院を通過して上院の議に上り、上院提出の分は上院を通過して下院の議に上つて居ます。内外の形勢から見ますに多分は兩院を通過して、法律案となつて實行さるゝ樣になるだらうとの事で、我國では上下擧つて大に心配し、何とかして此の不法なる法案が實施せられざる樣にせんと、今や運動中であります。

元來加州人が我同胞を排斥せんとする表面上の理由は、日本人が彼等の社會に於て同化せずとか、或は日本人の習慣風俗が惡いと云ふに過ぎませぬが、其實は加州の勞働者が、日本人の如く廉にして且つ勤勉なる勞働と競爭することが出來ずして、之を排斥せんとする者であると聞きました。勿論此外にも種々の原因はありませうが、是が少くも其一大原因をなして居ると申します。吾々は加州人が斯かる不理屈の爲に我同胞を排斥しようとする其心事は決して人道に適せざる者であるが故に、斯かる不法なる法律の制定せられざらんことを望むと同時に、米國にある我が同胞が、萬國に對して恥しからざる擧動をなし、彼等の州人をして口を藉るの餘地なからしむる樣に致したいと存じます。

加州人が我同胞を排斥するは元より不法であります。然し我が同胞中殊に婦人にして彼等の指斥を受くるが如き行爲をなして恥ぢざる者もあると承ります。吾々は先づ是等の醜業に從事する我同胞婦人を悉く滅絶することに努めたいと思ひます。是は獨り加州に對してばかりではありません。世界到る處に人の指斥を受けつゝある此の我が醜業者の一日も早く跡を絶たんことを祈るのであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「天ひらけて」

靈南坂教會牧師　小崎弘道

ピリポと云ふ人がイエスの弟子になり、友人のナタナエルに逢まして終に彼を導いた事がヨハネ傳第一章四十三節以下に記してあります。ピリポが彼を導くのに如何してイエスに連れ來つたかと申しますと、初めピリポはナタナエルに向つて舊約の預言者モーセの法律の中にメシヤが來ると記してある、そのメシヤに逢たと申しますると、ナタナエルは舊約聖書に明るい人であつたから、ナザレより何のよき者出んや、舊約書にはベツレヘムと書てあるがナザレとは云てない、そんな事はあるまいと云ふ意味にて答をした、此時ピリポは何の理屈も云はないで「來りて見よ」と申した（初めて道を聞く人にはいろ〳〵と説明をしない方がよいのであります）。遂にナタナエルもすなほにピリポに從つてイエスの處に參つたとき、キリストはナタナエルの人物をよく御知りになつていらつしやつたから「視よ眞のイスラエルの人にして其心詭譎なき者ぞ」と仰せられたイスラエル人とはヤコブと云ふ意味で神の前に御祈をして恩惠を受た人、信心の深い人と云ふのであつた。

ナタナエルは驚いてどうして私を御存じであるかと伺ひましたら、イエスはピリポが汝を呼ばぬ前に無花果樹の下に居つたのを見たと御答へになりました（日本では無花果樹は小さいですが、ユダヤの國などには大きなものがあるのです、逗子にも高さ五間位のがあります）どうして木の下に居りましたか、夏の暑い時でしたから、日影の靜な處で御祈をして居つた、近處近邊に誰一人も見て居たものはないのに、イエスは之を御存じであるより見れば、尋常の方でないと思ひま

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して、ナタナエルはキリストを神の子なりと信じたのであります。

イエスは之よりも尙ほ大いなる事を汝は見るだらう卽ち「天ひらけて神の使等人の子の上に昇降するを見ん」と仰せになつた。何人でも聖書を讀むとき又說敎を聞くときに自分の經驗によくあてはまると、それから信仰が起るので、之は信仰の第一步であつて次に「天開けて」に移るのであります。支那の語によると上天の事は音もなく香もなくと感じて不明に過ぎた樣である、人間が學問が進んで運命の事やら、死んだ後までも研究しますが、ある點から先は何も分らない、その別らなかつた幕のさまは卽ち「天開けて」となりキリストによつて何もかもわかる樣になつたのであります。孔子や孟子の樣な善い敎がありましても人間の將來については、はつきりこうであると明にされて居らない之を明になさつたのはキリストのみであります。地球の事はだん／＼學問が進んで北極までも又アフリカの方迄もしらべる樣になり、天文學も明になつて金星とか月の世界には火山があるとか、地理書まで出來てきましたが、人間は死んだらどうなる、神樣との關係は如何であるかと云ふこれ迄人が知らなかつた眞理がわかり、人の想像する事の出來なかつた未來が明白になつたのであります。

「神の使等人の子の上に昇降するを見ん」と云ふのは神と人との間が近くなつて、種々なる不思議が別る樣になり、キリストを通じて神と人とが和ぐと云ふ意味で、舊約創世記のヤコブの夢にある言葉と符合致します。ヤコブがカナンで獨り石を枕として眠つた事があります。四邊靜かで人のかげもなく丸で砂ばくの樣な所で神に祈て居つた時でありませう（私共も祈り度い時は靜ですべての煩を避けた時であります）、ヤコブは兄弟に就ても困難があり、父からも神の約束を聞て居つた、彼がこの時見た夢は大へん大きな梯子が天迄續いて居まして其一ばん上に神樣が御いでになり、天の使が昇り降するのを見た、之を見てヤコブは深く感じ久しく絕たれて居た神と人との關係がキリストなる梯

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子によりて繫がれ、天の使が人間の願を神に傳へると云ふ意味を覺りました。ヤコブの夢はキリストによつて實現されました。私共はイエスを通して天の事を知る樣になつて、天と地とは無緣のものでない。大へん近い者である之がキリスト敎の大事な所で、實に私共には幸な事であります。

死後は如何なるか、神樣は何であるかをも考へる事が出來なかつた、その有樣が一變して人間の道が分つたばかりでなく、眞の力を得る便となりましたのは愉快な事であります。皆樣は斯樣に尊い事を學んでよしやどんな災難があつても心配する事はないと悟つて御いでになる事は疑もありませんが、之は神と親しくなるので出來るので、決して昔の事ではない、やはり私共に今敎へられるのであります。イエスによりて明に神を見る事は日々の仕事をなさる上にも、世の中の出來事についても、始終愉快に樂しく過す事が御出來になつて此上の幸福はないのであります。

道德上及靈性上の萎縮

萬國青年會總幹事　モット博士

△反抗は無感冷視に優る

私が世界各國に於て話をする時にいつも例をひくのに日本人ほど心の打とけた方はないと申して居る、四度御國に參りましたが、その度毎に感じますのは、日本の青年男女が眞理を聞かんとして之を求むるのに實に熱心であることを喜んでをります。殊にキリスト敎について話をいたす時に非常なる熱心を以て御聞下さる事を記憶して居ります、乍併之は日本丈の特長ではない學生の階級はどこに參つても之に興味を持て居

らない事はありません。之は結構であつて無感ほどつまらぬものはない、私は常に話すときキリスト教に反抗する人を求めて居りますその理由はキリスト教に心を向けて居る故に反抗するのであり、無感、冷視は全く希望がないのであります。

△物質的萎縮の例

かつて印度を通つた時始終手を上に擧げて居る人を見ました、之は神に誓ふとの意味で手を擧げたのであるが、それが永い間の習慣となり、即ち運動の神經が萎縮して使ふ方法も忘れ又使はれなくなつたのであります。米國に於てマコスと云ふ所に池があつて湖水がある、此處に住つて居る動物は物を見る力、視神經が萎縮して見る事が出來なくなつた。之は見る必要がなかつたからであります。六年前に日本に同盟會が開かれました時大隈伯の處で親睦會があつた。伯は一の植物を説明なさるに何百年を經たと申されましたが、木は至つて小さい。之は此の木が小さな處に入れられましたから斯の如く萎縮したのであります。學術上屢々實驗致す事であるが、ある島には人面獸心と申すものがある。之は腦を使はない爲に顔は人の樣でも心は獸と同じになつて居る。すべて機關は使へば增進し、使はなければ退却致すので斯の如き例はいくらもあります私は物質上の萎縮之を基礎として男女間に於ける道德上、精神上の萎縮に就て少し御話致して見たいのです。

△靈的の萎縮とは何ぞ

道德的の腦力を使ひませんでした結果、だん〳〵に其方面の腦力は減じて終に消失するのであります。尙繰返して申したい、私共の腦力を靈的方面に用ひませんでした結果はだん〳〵に力が少くなつて終になくなるのである。何人にもこの靈的のものがある、之を活動させませんのは罪惡であつて其結果は惡をしたと同じ事になるのであります。世間一般が之に反對であつて一般の人の考へは腐たる人間とは純潔の德を缺くと

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

か、種々の罪惡を犯した人を指すと考へて居ります。併皆樣よ、與へられた天才を充分に用ひ之を發達させないのは之を濫用したのと同じ結果になるのであります。

△道德性萎縮の結果は何ぞ

道德及靈的才能を使はない卽ち萎縮の結果は何かと申せば、ふだん之を養成して置きませんから、いざと云ふ場合に少しもたのみにならない結果となります。或る人が正直の德を養はないで種々詐僞を以て仕來りたる結果、どうしても誠實が云へなくなつたと云ふ事であります。斯樣な人が試に逢つたと致せば、やさしくそのゑじきになるので誘惑と申しても決して外からばかりは參りません、自分の心からずゐ分起るのであります。道德性、靈性の筋肉を充分に練へて置きませんならばどうして敵に打擊を加へられませう。往々學生の方がどうして試に打勝つ事が出來ないかと申されますが、平日のなすべきこの試煉を怠つて居るのですから負る筈であります。私の國の西方で颶風に似た旋風が吹きます、その風が通りました道すじを見ますと或る物はちぎられ、或物は枝を折られ、根をぬかれ、あるは幹の眞中から折れて二つになつて居るのを一々檢査して見ましたら、どれでもその內部に腐つた處があつて該部分から折られて居る事を見出しました。平生に使用、活動を怠ると、正直、親切、犧牲と申す大切な事を忘れる樣になり、試に出合つた時その支度を致さなかつた處から折れて仕舞のであります。斯く申上た通り靈性を養成し、發達しませんならば道に這入りてから少しは進んだ樣でも五年、十年に於て危き道に陷るのであります。ある時新聞を讀みましたら是迄正直でよい人と思つて居つた人が、慈善にするための金を持逃したと聞まして實に驚いたのです、此の人の出立點はよろしかつたが靈性上と道德上の養成を怠つた結果、途中で試に負けたのである。しかも靑年ではない四十歲と云ふ中年者であります。

△良心の聲を鈍くす

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

良心とは諸君の内に在つて、それは善し、惡しと叫ぶのである。初めは惡しき事は惡いと高聲で叫ぶが、だん／＼に之は私にはさしつかへない、之は私にもあてはまる、次には之をやるべしとなる、初に惡むべしと考へた事がだん／＼變つてそれを行ふ樣になります私は二十五年間、學生間傳道の爲に働いて居りますが無神論とか、疑惑と云ふ事は靈性を養成しないからして暗い所を歩む樣になる。キリストの敎へにつき今日迄に學んだよりももつと多くの時を使ひ活動しなければよくわかる筈はない。兩性について其養成と活動を怠る結果は良心をにぶくするに止まらずして、良心はなきが如くに萎縮し、即ち死んで仕舞のである。

ブラジールに居りました時ダウヰンの日記を讀みました「神々しい森の中に立つて居るとき、その壯嚴と偉大とに打たれずには居られなかつた」と續けて曰く「然るに今日は同じ者を見てもそれ程に感じなくなつた、之は即ち美術的本能を失ふたので、之を使はなかつた爲に偉大、壯嚴を見るの力を失つたのである」と彼又曰くだん／＼信仰を失ふた、時も與へず、考もせず、方法もとらず、活動もせなかつた爲に斯くなつたのである。

△怠れる、無益なる惡しき僕よ

キリストが聖書に敎へて持たぬものは持てる物をも取らるゝなりと三人の僕に就て智力を比諭へられてある。五千金を働かして更に五千金を得たる僕、二千金を預りたるものも更に二千金を増加した。千金を受し者は使はなかつた結果一の護物もなかつた。第三の僕は實にキリストから左の如き無感のもの冷視した言葉を受けた「汝怠れる僕よ」なまけものと云はれるのは如何です。「汝無益なるものよ」やくにたゝぬ者とは如何です。「汝惡しき僕よ」才能を使はなかつたのは濫用したのと同じであります。一千金を持つた者の金を取りて五千金及び二千金を増加した者に與へよ、而して僕を外の暗に投げ入れよとキリストの御言葉である、慘酷の樣でありますが之は免れない事であつて、自然、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歴史、經驗、キリストの御言葉、眞理は決して滅しません、眞理は符合いたします。

△萎縮病は緩慢の經過をとる

靈精の萎縮は急でなく、感じないのでありますからこの病氣に罹つて居るか如何かをしらべる必要があります。ある方は死にかゝつてはをらないでせうか(?)本病の特性として之を病者に知らせない、自覺、心配する心のある内は快復する希望もあるが、さうでないならば冷膽、疑惑、死と云ふものが心に這入るより外はない。ブラジールから桑港へ歸るとき南極探檢の方と同船した。船長の話に「船の進み得る丈進んで、進み得なくなつた時三人の者は犬をつれて氷の上を進行した。其時三人の一人は身體凍へて將に死に近くあるに自身は少しも感じないと申しましたが、他の二人が叱責して漸く其人は命をとりとめた」と申しました。あなた方もやはり御感じにならないでせう、肺病もずい分度々死に瀕しても顔色は美しくなる人もあつて餘程よい醫師でなければよく見別る事が出來ない事がある。心の病もやはり之と同じで自身も友人も感じない内に注意しなければなりません「汝らの内にある光のくらからざる樣愼めよ」と神の御心から御覽になるときは自身がよいと思ふ時でもわるいのであると云ふ事に注意せよとの意味であります。機關師になつて困る事は色盲で色の見別がつかぬときに衝突するのである

△萎縮病を見別る力

自身も友人も心の病氣を見出し得ない時に之を見出す力は、兩性を發達するに或る計劃あるか、計劃に從ふか、充分の時を與へて居るか、思慮鍛練するか、養成をつとむるか、人が何と申しても今申上た事を行つて居りませんならば、確に萎縮病にかゝつて居るのであります。此の病氣にかゝつた以上は快復の望がつきたと云ふ人を見ました。然しまた、どんな人にもまだ望があると云ふ事を絶叫したいのであります。あなた方は年若き事を感謝せなければなりません。聖句に「汝

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の若き日に汝の造主を覺えよ、然らざればあしき日の來りて云々」とありますが、是等の御言葉の現實する時がきつと參るのであります。今此處を去るときに今日の話がどうとか云ふ樣ではいけない。過去を悔ゆる丈ではいけません。只決心した丈ではいけません。「活動せよ」にあります。グーテ曰く「怠慢は死を豫期す」と身體の一部分でも使はないならば其部は死ぬのであります、才能の一部分を養成しない時に其功能を滅じます、靈も之と違ひはありません。

△キリスト敎を信ずるは何を意味するや

信者になると云ふ事はます／＼キリストに似たる人になる事、一生涯の事であるから養成所に居らうと云ふのである。品性の淘冶については休みを持つ事は出來ません。肉體のつかれた時は休むも宜しい、試驗後にも暫時休むもよろしいが六ケ月間も眞に休んで仕舞ふ事は難い事である。主エスキリストが生命を與へ、死を止めて下さつたのである故に死は生命の亡びであり、萎縮病は死である。キリストの來れるは限りなき生命のため、限りなき生命とは絶らざる生命を意味し、廣く大きく生活する事を意味するのであります。決して外見上の生命ではない、奥深き生命に入るために御下りになつたのであります。だん／＼萎縮する生命の代りに大きな重疊になる所の生命のためである私共は疑惑を致す代りに眞理を得、奴隷の代りに自由、敗北の代りに勝利、悲みの代りに喜び、哀の代りに望、永遠の命をいたゞくのである。「死たる者よ蘇より起よ、キリスト汝に光と命を與へ給はん」。

世界の學生がキリストの生命を受る爲に大へん學ぶ樣になつた事を喜んでをります。今日程に研究する時代はなかつた、之は東洋、西洋、男女學生間皆同じであつて、昔し學生で今日學生でないものも考へて斯樣になつたのであります。キリストの人格を學ぶのにはキリストを知り、キリストに觸れなければなりません

（富士見町敎會に開催の婦人大會にて文責は記者にあり）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

講演

健全なる家庭は富國强兵の基

臺南　山崎默堂

◎平和清潔なる家庭

凡て貴賤貧富を問はず人格地位を論ぜず各々住する家庭が健全にして平和、圓滿、清潔なるに於ては假令微なり小なる家庭と雖も社會の一家族として尊ばるゝのみならず神の御前に於ても亦價貴きものなり。

偖世の多くの家庭は如何なる風に成立て居るかと云ふに概して倫理道德を以て本としたる家庭である。然るに此家庭は兎角自己中心卽ち己を本位とするを以て我儘勝手の家庭に陷り易きものなり。併し此家庭の中心は道德でも佛敎でも何でもよいが家庭の各家族が皆己れの分を守り責任を盡し義務を行ふ以上には間違も騷動もないのである、卽ち父母は子を愛し子は親に從ひ夫婦相愛し妻は夫に從ひ兄弟相爭はず、嫁は姑に仕へ姑は嫁を愛撫し各々其分を守り吾任と義務とを盡せば何も騷擾はないが、どうも世の中には此責任と義務とを圓滿に盡さず其分を守らないから常に騷擾又はスッタモンダの紛擾が絕へぬのである。

◎理想の家庭

然らば如何すれば理想的の善い家庭を造ることが出來るかと云へば、どうしても神を中心としたる基督敎に依るを近路にして又最良と認むるものなり、基督敎的家庭は勿論神を中心とし本位としたるものなれば勝手我儘はどうしても出來ぬのである。此家庭は實に愛と慈と信仰と神の惠みを感謝する感恩の家庭にして理想的の家庭としては恥かしからぬ家庭であることを悟るのである。然らば家族相互にどういふ風な行狀をし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て居るかと云へば即ち夫は其妻を待つに最も弱き器として之を遇し又妻は外部の飾りを去つて心の麗しき飾りを以て夫に從ひ即ち夫婦は一心同體にして神より與へられたる愛の結合となり、又父母は其子を神の與へたる寶として之を敎養し各々神より與へられたる信仰と愛と惠と慈とを以て其責任を盡し本分を守り互に勵み慰め凡ての事神に榮を歸せんとして謙遜を旨とする家庭の結合なれば常にスッタ、モンダの紛擾が起る餘地がないのである。故に理想的の家庭たるを悟り得るなり。

◎神を中心とする家庭

右の如く神を中心とする家庭は健全にして圓滿、平和、清潔、感謝と希望とに充ちたるものとせば假令小なり微なりと雖も隣佑郷黨を感化する力あるべし。既に感化の力ありとせば延て一村一町の家庭に及び大にしては實に一郡一國の平和、清潔を得るに至るなり。之を以て之を看れば其影響する處至大至廣にして彊りなからん、忠良の民は之に依つて出で淳朴の孝子は之に依て顯はる其他殖産工業商業は申す迄もなく凡ての事業は大に勃興し國家の富强は期して望むべきなり。

斯の如く理想的の家庭は實に國家隆盛の基礎なるも之に反する我儘勝手の家庭は國家衰亡の基礎なりと云ふも敢て暴言に非ざるなり、然らば如何なるものが家庭を亂し國家を衰亡せしむるかと云ふに先づ第一互に自己を主張し我儘勝手の振舞を爲すにあり。即ち夫は酒と煙草と博奕と色慾との奴隷となり、妻は虚榮に憧がれ心の飾りを脱捨て身の飾りを以て驕となし寄席や芝居に浮身をやつし恥と浮名を書き流す餓鬼となり果るとせば其家庭の有様は押して知るべきなり。既に斯の如き狀態が此社會に充滿せりとせば如何、實に其國は貧乏國、惡魔國、淫亂國、飲酒國、放蕩國にして遂には詐欺、泥棒、强盜國となり果て實に淺間敷國となり果つるに非ざるか。

◎紊亂せる家庭の害

家庭が斯の如く紊亂せば其影響する處鬼て社會、國家に及ぼすことは當然の事なりとす故に酒が若し家庭を亂し身を害する原因と悟らば宜く吾大敵として之を斷つべし、若し煙草が惡いと思へば宜く之を排すべし凡ての肉慾戯事が身を亡し家庭に害ありと認めば宜く之を斷禁すべし。

箴言に曰く　蔬菜を食ひて互ひに愛するは肥たる牛を食ひて互ひに恨むに愈ると。

基督曰く　生命の爲めに何を食ひ何を飲みまた身體の爲めに何を衣んと憂慮こと勿れ……爾等のうち誰か能おもひ煩ひて其生命を寸陰も延得んや。

實に然り世に酒池肉林、妾を蓄へ傲侈を極むるものあるも其家庭に云ふべからざる秘密ありとせば如何表面樂しく見ゆるも裏面は恰も地獄の如き境遇にあらずや今日多くの國民が其生活に其職業に如何に困難を極め辛酸を甜めつゝあるもの幾何ぞ、國家の財政は如何なる狀態にあるかを考へなば國士義士の慨歎も俟たずして知らるべきなり。今日は酒池肉林に費を盡し貧民の狀態や國家の如何を吾不關焉たる態度の痴漢は兎も角涙あり血ある國民は大に結束し覺悟すべき時にあらずや、然るに世の飲酒者は口を開けば酒は天の美祿殊に冠婚葬祭に社會上に一日も缺くべからざる唯一の武器にして又國家にとりては唯一の稅源なり。故に飲酒せざる者は國家に不忠なる者との極端なる言を弄するを常とせり。此等は天に向て唉を吐き棺を造りて自から之に入るものたるを知らざるものなり。己れの身も靈も家庭も子孫も皆亡しても尚國家財源を呼ぶものとせば實に痴と云はざれば狂と云ふべし。己れ亡ければ國家衰ふの理を知らず盲目痴漢も亦甚しからずや。

◎三億圓の酒代

國民の家庭が健全にして平和にして眞面目にして元氣にして忠實業に服し勤倹産を治めなば實に國家は富み兵は強きに至るや當然なり。今や我國は二十四億圓の內外債ありと聞く、然るに尙國民が日夜飲む處の一ケ年の酒代は幾何と云ふに實に三億圓を消費して居る

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

にあらずや、一ヶ年の酒税は幾何と云ふに七千萬圓なりと、此七千萬圓を得るが爲めに三億圓なる莫大の金を消費し居るにあらずや、尙七千萬圓の税金の爲めには三百萬石の米を潰し居るにあらずや、此米があれば臺灣三百萬の新附の民を養ひ得べし。殊に此多額の米を潰す爲めに米價物價は益々騰貴し貧民の痛苦如何許りぞや。此三億萬圓の酒代を拂ふの結果は尙恐るべきものあり即ち人を醉はして怠らせ、時間を潰させ金を遣はせ、不義理をさせ信用を缺き身體を損じ國力を消耗させ遂には喧嘩、詐欺、泥棒と云ふ順序に至る豈恐るべきにあらずや。斯くなりても尙七千萬圓の税金を得たいと云ふは言語同斷の說にあらずや。畢竟七千萬圓の税金は酒屋が拂ふにあらずして其實は酒飲が拂ひ居れり。若しも全國民が大決心して酒を癈し此三億萬圓の酒代を拂はずして之を商工業及び諸般の事業に放資又は銀行へ預金し、或は國債等に之を廻すとせば商業は申すに及ばず諸般の事業發展の上に於て得らるべき利益及び税金の膨脹は決して少々のものにあらず、國民が已に皆此良風に至らば世に於て最も多き酒に原因する犯罪は皆無となるべし、今日酒と女に起因する犯罪は實に十分の二と聞く、若し禁酒制慾の良風になれば警察、監獄、法院、裁判所等の經費の大部分を減ずることを得此減額は實に酒税七千萬圓と匹敵するならんと云ふ結局酒税は犯罪の經費と棒引になる次第なり。斯の如く棒引の勘定とすれば其他より得たる利益は皆國家充實となり健全なる家庭となり健全なる子孫を得所謂富國强兵の基礎となる所以にあらずや。

家庭に就て

男子矯風會席上　ケールン博士

▲貞潔は家庭の基礎

只今から御話を致すのは理想の家庭、むしろ私が自身描いて居る家庭として申上るのです。家庭は實に世界の中心と申してもよろしい、ナポレオンボナパートが申した言葉に「子供の搖かごを動かす手は天下を動かす手である」と覺えて居ります。家庭と云ふのは決して木とか、石とかにて造りたる建築ではない、又其内に住ふ若干の人の集合でもない、ホームとは夫婦のものが精神的に相集つて何物かを造り出す、かく精神的のものを申すのであります。

私の申さうとする理想の家庭は基礎として、貞潔が尤も大切である。貞潔なしには眞の家庭は出來ません結婚したる男女の中孰れかゞ不貞潔となつた時には、すでに其家庭は破れたのである。之には意志の力に依て慾を制さなければなりませんが、それが出來ないならば獸類と同じであります。今日の講演は多妻とか蓄妾とかの問題に就ては一言も之を辯解するの必要はない。理想のホームは貞潔を主として少しもまじり氣のない物でなくてはなりません。

次に必要なるものは清き愛である、即ち男女間に起る愛によつて成立つので、この外には眞の理想のホームは成立たない、之を實行致すには互に意志を通じて致すのであるが、若い男女が交際をするに就ては困難であるが、然るべき方法を以て之を實行し、結婚しやうとする男女が自身の心を以て賛否を決定する事が必要であります。女子にして自分の好まぬ結婚に於て他から強られて止を得ず、その返答も致さないで結婚するのは清き愛に基きたるものではない。

▲人格を認めよ

次に理想的のホームに對する基礎は互の人格を認むる事で各自の權利を重んじ互に蹂躙しない樣にするのである、即ち男子は外界の事務に、女子は家庭内に於て地位を保つ事は當然である、然るに男子は家に於ても主人として權威をとり過るために或は女子の權利を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

も犯す様になるこの點に於て一層考へて頂きたいのであります。更に附加へたいのは人間個々の人格を造る事で、誰も犯す事の出來ないものを各々備へなければなりません、それで家の內のアトモスフイヤ（自然に感ずる空氣）が大切で、この家に這入ると同情のある様な何となく愉快な感じを起させる樣になつて居らねばならぬ。然し家によりては見た所はすべての物が整つて居つても其の內の空氣が何だか陰氣で、遠慮する樣な窮窟な家もある。家と云ふものは外で働いた人が歸つて來て充分に心身の疲れを休むる場所でありますからいつでも愉快で互に打とけて語らひ得る親切な、愛に充ちた空氣がこもつて居らなければなりません。

世の中に色々貴い材料を用ひて立派な建物を作りましても窓が一つもないと云ふ家はない筈でありますが若も私が述べたる材料があつても窓即ち光線がなくては何の役にもたちません。この光線を通ずべき窓と云ふものは神聖なる宗敎であつて誠の光明を發揮するのであります。斯の如き家庭の改良を不怠につとめて行きますならば文明を來す一歩であつて終に完全なる文明の家庭、文明の國を得るやうになるのであります

（文責は記者にあり）

所感

○自分の義務を全うせよ

在米　那須きよ

米國魂の一部なる勢力主義が女子間にも著しく及んで居つて、婦人の活動ぶりは目ざましいものであります。彼の女子參政權運動も其一つで運動のため奔走する時など野菜の賣行きも半減ずる樣な有樣で、すでに四十八州の半分は參政權を得るに至つた程であります。然しこれはまだ日本婦人が見習つてよいか惡いかは皆樣の御考にある事ですが、私はもつと日本婦人が主義に對する確信を以て自分のむかふ所に目ざましく

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

働く精神を強くしたいと思ひます。と申して目的を果す爲には如何なる手段をも厭はない、ポストにインクを入れて他人を困したり、反對黨をダイナマイトで驚かす等は以ての外の事でありますが、私共はもう少し務めて自らを敎育して新時代の要求に應じたいのであります。少くとも自分の義務を全ふして婦人たるの權利を自ら維持する事が出來る丈になりたいと思ひます

○米國婦人の敎育

一方家庭に於ての敎育ある米國婦人の活動振を見ますに是亦非常に見習ふべき點があります、子供の養育法、宗敎方面の活動、文學の研究、音樂の趣味、規則正しき事等で、家庭に於て婦人の主眼とする處は子供の敎育にあるやうであります、其方法は出來る丈の力を盡して今日の敎育法を研究して周到なる注意を精神及び身體の發育に拂つて居ます、敎育學は勿論心理學社會學を考究して子女等の前途に意を注ぎます。

彼等が讀書心に富んで居る事は實に驚くべき程であります、町には公設圖書館が何個所もあり、また極々田舍には自働車圖書館とでも申しませうか、自働車に書籍を積んで定つた日に其場所を廻つて歩くやうな便利があるのも主として婦人の要求から起つたに相違ないものと思はれます。また小供の爲の特別の公園も設けられてあり、子供は子供丈の社會を樂むやうになつて居ります。子供の自尊獨立の精神を養はせる爲にはよく調和した嚴格と慈愛とを以て子供をも一人前の人格を認め、子供の部屋財産を自ら處理整頓させるやうに注意して居ります。

○米國宗敎の旺盛

外面の觀察者が米國に於ける宗敎は形式的である又衰微して居る等評されますが、米國には政府に宗敎局もなければこれに對しての命令もありませんが、米人は其信ずる處に從つて日曜毎に敎會へ出席するのが形式と云はゞ云へ、多くの中には眞實に宗敎を信ずる熱心な人が澤山あります、如何なる田舍にでも村毎に五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

百人居るとすれば必ず教會の一つか二つはあり、日曜毎に會堂は滿ち充ちて居ります、町などでも日曜日には誠にひつそりとして居りまして美しい現象だと思ひますと愉快でたまりません。婦人も盛んに活動致し、特別集會をするとか、慈善事業の相談とかには熱心に立ち廻りますがさて之が爲に家庭に於ける不便を來す樣な事は全くありません。卽ち六時の夕食を八時迄またせるなどの事は決してない。之等は實に學ぶべき事であると感じて居ります。之はつまり物事を規律正しく行ふ事で、堅固な意志、自重心などを意味する物だと思ひます。また米國の人々が家の中外を何時も淸潔に整頓して居るのを見て洋風の建て方がすべて臺所から客間に至る迄便利に出來、立ち働くのに容易に出來て居るのに感心致します。日本の家も昔の習慣通り殆んど同じ樣に組み立てず、もう少し改良して小さな家を建るにしても進步的な建物を供へて、臺所の道具なども可成新工夫にて便利なものを考へる樣に致しまするならばどんなによろしいかと存じます。

婦人會の數も宗敎文學、音樂或は一般社會の爲にいろ／＼ありますが、すべて婦人の位置を高め、人生の趣味を尙とからしむるが目的であります、そして會員は世界文學者に就て硏究いたし、或は音樂の練習によつて自分のみならず、その家族友人らと一席の歡樂を共にするなど從つて婦人等日々の生活が高尙に愉快になるのであります。以上は渡米以來の所感でありまして、英國婦人の優美高尙なるに反して米婦人の平民的で自由なるよほど變つた所があつて面白く思つて居ります。

加州排日問題に付米國國務卿の出動

米國大統領ウイルソン氏は加州排日問題に付き、屢々注告を加州議會に與へたれども、其効なきを見るや、國務卿ブライアン氏を加州に派遣し、加州議會幷に同知事と商議することゝなり、加州にても之を承諾し、爲に排日案の決議を數日間延期したり。吾等はブ氏が能く其使命を全うし、加州も亦之に由りて反省の實を擧げ、不成立に終らしめんことを神に祈るものなり。此際諸姉も此問題に付き共に祈らんことを望むや切なり（雲）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

訪問記

○女子青年會大會　四月初旬開催された同會は、本年初めて男女合併して盛大なる活氣に充ちた大會を開かれた、毎日は出席致さなかつたので委細は記す事は出來ませんが、モット博士の熱心なる活動的の講演、河井道子女史の勇氣ある説話には誰方も感心せずには居られないでせう。

○廣岡夫人　御受洗の御喜びも申上、本年度大會には御演説を御承知下さつた御禮も申上たいての會頭に伴はれて小石川の三井邸に同夫人を訪ふた。黄昏時の極不都合な時間であつたにも不拘、さすが基督者となられ、人間平等を思ひ給ふ夫人の事でありますから、早速御逢になつた、(他の華族の御夫人などなか／＼かうではありますまいのに)快活なる御話振、折々英語を交へらるゝも一しほの興味を添へました。三年前輕井澤にて祈禱の精神を受けられしより、山室大佐が眞に靈を救はんとの熱心より夫人に種々の敎訓を與へられし事など信仰の經歷について述べられた時、多大の敎訓を受けました。

○大和婦人同志會　本年は第十回總會を新渡戸博士の御宅に催され、博士及有島先生の御話など承りました處、博士は發起人に代られ御挨拶を述べられしのみにて失望いたしました。それ故其日のありし事どもを記しこの會の御働を御紹介申上ませう。

○發起人は新渡戸博士の令姉河野夫人象子氏にて先年榊病院に御入院中御感じになつて、御自身は病魔に悩み家政さへ御とりになる事叶はざるも、生涯の働きとして、志ありても學資に窮する人のため、幾分の補助をなさばやと、ある方と御相談の結果有志の方々より資金を募られ本會を組織せられたとの事であります爾來御病氣はます／＼つのりて只今は鎌倉に御療養

中との事、御家庭を離れ、折々起る疼痛に惱み給ひつゝも此の會の働きをつゞけられ有望なる青年少女のために同情を寄せらるゝ其御精神は、身健康にして何事もなし能はざるものゝ深く耻づべき次第ではございませんか。

○本會の働　個人を助けられし事十年間に約八九名、目下は北海道の遠友夜學校に毎月補助を與へらるゝ由です。

○遠友夜學校は　新渡戸博士が今より二十年程前米國より歸朝の當時、彼國より慈善のために使ふべしとの若干金を托され、それを以て貧民學校、托兒場、長屋の改良を計劃せられたるも他の二者は成功せず、只夜學校のみ繼續し遠友夜學校は即ちそのものだといふ事を伺ひました、そして其學校には乞食も入學した事あり、出身者の一人は看護婦となり、俸給九圓の內八圓を割きて家族を扶助せし健氣なる婦人もあるそうです

○耶蘇のやの字も云ふな　右夜學校の職員、小使に至るまでキリスト教主義なる事を口外せずに行で表はす樣と新渡戸博士よりの御言葉であつたそうで、ある日一人の小供の母親が、萩の餅と金を紙に包んで小使の許へ參り、「是非之を受けて下さい」と賴んだところが「どうしても頂く事はできない」と返した、「大へん御親切に敎へて下され、何かの御宗旨でいらつしやいますか」と申したとの御話を伺ひました。

在日本基督教々役者排日問題に反對す

過る頃米國加州に於ける外人土地所有禁止法案が加州議會に提出せられ、其通過確かなりとの飛報至るや我國の商業會議所は悉く之に反對の決議をなしたるが在日本米國宣教師及び我國の牧師其他の有志家は大隈伯邸に會合し、種々意見を交換したる後、滿場一致を以て之が反對の意を表明し、米國當路者に宛て、其反省を促すべき決議文を議決し、早速之を其筋々に電送しました。吾人は其効果の著しからんことを祈つて居ます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

米國よりの書翰

道雄

今日は先便にて御約束した通り、十二月卅一日夜の"Watch night"の御知らせを致します、此會は外國傳道に從事せんとする者の集會なのです、會員は信仰學術共に當校の模範生として恥しからぬ靑年男女で其數凡そ四十です、B.A.の學位を得て大いに富と權力と社會上の好位置を占め贅澤なる現世的の快樂を恣にせんとする此實利主義の盛んなアメリカから、其れと反對なる點の元氣ある靑年男女を海外の精神界に送らんとする其矛盾の如く見へる現象の中に、偉大にして高尚なる米國人を見出し得るのです。凡ての目前の利益快樂を捨てゝ自ら好んで見知らぬ外國人の爲めに一身を犧牲にせんとする其精神はキリストの感化なくしてとても思ひも依らぬ所です。日本人には未だ〳〵こうした試みは出來ない樣です。國家と云ふ事が餘りに深く頭の根底に入つて居て國家を離れては何もやりにくい樣に見へます。日本の基督者にしても身を外國人の爲めに犧牲にせんと決心し得る者は果して幾人あるでしよう。今少し強く且つ深くキリストに近くにあらざれば斯る事は不可能です。

さて其夜九時から休み中當地に居殘つて居る十一人の會員に依つて開かれました。日本人は三人で日本のために献身して居る人々です。此會を開くために親切にも僕等を招待して下された尊敬すべきデビス未亡人に就いて少し語らせて下さい。夫人は年の頃四十餘り實に優雅な東洋人的の人であります。最愛の御良人は去る明治三十四年清國義和團の內亂の際宣敎師として夫人と共に彼地に滯在されて居つたが、無殘にも兇暴なる彼等の手にかゝつて命を失はれた。僕は實に夫人より其話を聞く迄デビス夫人に就いて何事も知らなか

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つたのです。嗚呼何と云つて此暴行を評せんかな。キリストの福音を無學なる彼等に傳へんとの熱誠を以て彼地に渡り、驚くべき愛を以て日々彼等を導いて居られたのに彼等はそれに報ゆるに無殘なる刃を以てしたのである、當時異郷の空で二人の幼兒を抱かれし夫人の心は如何であつたゞろう。然るに驚嘆すべきは夫人の言葉で「當時自分一人踏止つて傳道を續け彼の愛すべき人々を救に導かんと思ひたり、されど女の身殊に小さい二人の子供の教育の爲惜しき別れを告げて此地に來た。今や長男は大學生である。又神の御導きにより彼等と相會いたし」とこれは眞に僞りなき夫人の心である。とても日本人には此心理狀態は分り難いとは當地日本人間の評判である。僕は殆んど其尊いのに恐れを抱し程である。夫人は常に感謝に滿ち良人が偉大なる事業をなしたと云ふ得意は見へない。キリストの爲めに通常の義務をはたしたので其所に誇りもなければ悲しみもない。其無意識なる偉大…… どうしてこんなに徹底してキリスト化すことが出來るだらうと、益々尊敬の念に打たれた。此會の會員にして外國に出掛けて生涯を献げると云ふと、僕等の考では戰爭にでも行く氣で行くのかと思はれるが決してそうでない。戰爭なら敵の中に入るのだ、彼等の考はキリストに在りて親しき友の中に行くと思つてゐる樣だ。それだから僕等がデビス夫人に感ずる樣な感じは彼等にはないらしい。當然の事、なすべき事位にしか考へない。此會員で外國出發の送別會の際の如きも送る人も送らるゝ人も何の不安なく、何の誇りなく何の表面的の勇氣もないことだ。此點に於て僕等はまだまだ修養が足りないのであらう。

　デビス夫人の支那人を愛さるゝこと一通りにあらず此地に來る支那人には其々世話をして居らるゝ樣だ、一方から云へば最愛の夫を殺したものだ、夫人の考では最愛の者を彼等に捧げたのだどうして彼等を愛さずに居られようか。此會員の多くは目下清國行きを希望して居るらしい。清國は共和政治になつた、有望だ、土地は廣いから働く場所が多いと、此れに反して日本

行を望む人は現今大いに減少して殆んどそんな話を聞かない。殊に日本人間に善き傳道者が起りつゝあるから日本人の傳道は日本人自身でする方がよいとの思想が一般にある樣だ。東洋の一小國も今や一段上つたので名譽な事ではないか。吾國人の奮起が一層必要である。

話は橫にそれたが其夜九時から十一時半頃迄一同愉快に語り、遊び、食ひ、飲みした、十一時半から十二時過ぎ迄祈禱會があつて一人々々感話を述べ感謝をなして新しい年を迎へ互に新年御目出度うと云ひかわして別れたのは大正二年一月元旦午前零時半であつた。

僕は今年の正月元旦には斯の如き實に得難き教訓を得た。此後はこれを實際に行ふことを勉めるばかり、願くば天父の惠今年も亦吾身の上にあつて一層清き美しき生涯に近くことの出來る樣に祈るのである。一寸云ひ忘れたがデビス夫人は每年大晦日に此會員を招待するので此度は十五回目だと云つて居られた。

三井校長より御依頼の日曜學校制度の調査は目下の僕の境遇として稍不可能な事であるが何れ時を與へられたらゆつくり調べて見るつもり、出來るなら一二年を日曜學校の勉强に費したいと思つて居る。每度御知らせ申した通り當地には組合教會の第一第二を最大としメソヂスト、バプテスト、もう一つ小さい舊教の教會を合せて五つの教會堂がある。組合教會は兩方とも大した勢力で禮拜には常に四五百の人が集る、特別の集會の時には入り切らないこともある、日曜學校も同樣で此の二つが一番大きい樣だ。第二組合教會の日曜學校の聖書の講義はキング博士自ら深い研究の結果を雄辯を以て話されるので大學の生徒は勿論市中の男女が爭ふて聞きに行く有樣、特に說教以上の力があるらしい、各日曜學校とも大人の組は有力な大學教授連が受持つて眞のバイブル研究が出來る樣になつてゐる。小さい方の組にもそれ〲立派な先生が居るので僕は日曜學校の先生を一寸でもしたなどは恥しくつて云へやしない。然し全體に幼稚な日本の教會では又止むを得ないことだ。兎に角僕は日曜日の朝は働きの都合で

時間が出來ずやつと禮拜だけに出て居るので未だほんの一度か二度行つたばかり、とてもよく御知らせは出來ない、が時期を得たら御知らせいたします。牧師夫人も當地では禮拜に出席するだけが日曜の勤め、日曜學校の先生からオルガニスト、禮拜後の接待など兼ねてやるのは日本での話である。

先頃エルリアと申すオベリン附近の小さい町へ參り其所の支那料理屋で食事をした處がそこの人は日本人で而も東京の人、其内の一人は僕が名を云つたら「靈南坂の小崎さんですか」と云はれて大いに驚いた、僕は知らないが先方では小崎牧師を知つてゐるのだ。今や日本人は諸外國に行つてゐるからうつかりすると知つてゐる人に會ふと云ふ次第、面白いものである。明日は當地日本人一同新年の日本料理を食するため此エルリアへ電車で行く筈です。

幼兒を餘り嚴に咎むるな

東洋幼稚園主　岸邊福雄氏談

一般の家庭では幼兒に向つて辭儀をせよとか、食事の時には御飯を零すなとか、隨分強く仕付けをしますが、十七八歳にもなれば多く放任主義を取ると云ふ傾向があります。是は大に間違つた事と思はれます。私は是等の事は餘り強く求めませぬ。夫は何故かと申せば、是等は小供に窮屈を感ぜしむるばかりで、却つて卑屈に流れさせる懼れがあると思ふからです。夫故私は御飯は零してもよいから拾へと申します。そして常に身の廻りを綺麗にせよと訓へます。さうしますと子供は綺麗にしやうと云ふ觀念に支配されて、食物も零さなくなるのです。然るに零した／＼と責め立てると子供は恐怖の念に被はれて、却つて餘計に零す樣になり、子供の心は萎縮して充分の發達をしない事になります。

而して私は十七八歳の者には隨分喧しく云つて、行儀を正させるのであります。夫は十七八歳にもなれば最早一通りの道理を辨へる能力も發達して居ります。而して是等の者の行動は、幼童の模倣的對象となるものであります。

私は家庭に於て、父兄たるものが幼い子供ばかりを責める是迄の習慣を改めて、子供は何れかと云はゞ稍放任的にし、そして餘りに事々物々に付き喧しく云はぬ樣にし、稍長じた子弟の行儀に就いて十分に干渉して、模範を幼年者に示す樣にしたいと思ひます。そして充分善い若い者を作る事に心掛ければなりませんと思ひます。(完)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

矢島會頭、守屋姉の出發

八十の齡をもの丶數ともせず、筑前若松矯風會員の御熱心なるお賴みを快諾せられ、序に長崎、熊本、吳、鹿兒島へもと若き者の及ばぬ御奮鬪、いよ〳〵本月十二日午後三時五十分多くの姉妹に送られて新橋を後に旅路につかれた、同行者は旅行になれた、會頭の御世話には至極打つけの守屋東子女史、花にもまごふにこやかとした兩女史の御顏は汽車の窓より見えつ隱れつ終にお別れとなつたもの丶、此一行はたしかに到る處に矯風の種を蒔き成功の旗を神前に捧ぐるに相違ないと思ふとき、實に感謝せずには居られない、私共は兩女史約一ケ月間の働のため特に祈る必要を感じます。

以下は守屋姉よりデビス孃にあてたる書狀でありますがデビス孃は甲府にて活動されてをります

會頭に伴はれ關西より九州に

ミス、デビスへ　汽車中にて　みどり

豫定の通り會頭のお供して四月十二日の午後三時五十分の新橋發下ノ關行急行で出發いたしました。新橋に時刻間ぎはに參りました。「デビスさんと同じで時間キチ〳〵にねへ」とからかわれた。然し幸ひ前日に寢臺は約束しておきましたので無事に三號の上下を一日平和の家とする事が樂に出來たのです。

本多副會頭を初め杉本、高原兩姉、鵜飼御夫婦お孫さんの孃ちやん坊ちやん、女子學院の三谷先生、初め生徒さんがた、先生思ひの辻さん姉妹其他誰れ彼も御送り下さいました。八十歲の老會頭のお供する名譽を負ふた私は何だか責任は充分重いと感じつ丶も嬉しい氣持がいたしました。遲れて見えた吳の十時さんは「せひ吳にもよつて下さいよ、ネ、初めにあなたがお立になつた順序のま丶にネ、キットですよ……」とあのニコ〳〵した顏で熱心におつしやるので「ハイ〳〵」と

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

返事を致しました。從つて歸りは今月一ぱいとは申ましたが、來月の初週に漸く歸東といふ譯になるので御座います。會頭が「サヨナラ」と車窓からお顔をお出しになつた處を一寸ゴタック前送りのお一人が失敬なさいました。どうかうまく寫つて居ればよいがと思ひます。

花曇つゞきの此頃に似ず天氣はよし暖ではあり旅行日和としては申分ございませんでした。國府津までは込み合ひましたが、こゝで降りる方は下りてしまはれたのであとは樂になりました。沿道美しう色どつた櫻や桃は畑の麥と相對して何とも申されません、黄色の菜の花、白い大根處々にあしらつてある樣子、旅するものゝ第一の幸福と思ひながめあかしました。箱根にかゝつた頃から暮れ初めすべては夜の幕に包まれて、外の眺めも見る事出來ぬ樣になりました頃から少し雨が落ちて參りました。

御心配下さつた私の風邪も車中の温さで氣持がよくなりまして此分では今夜靜にとは一寸申せませんが、心おきなく夢路に遊んだなら、あしたさめる頃までには本復いたしませうと思はれます。私は旅行ずきでございますね。私共の車のボーイさんはよく先生を存じて居る人なので何だか心強く感じました。何でも姉さんが女子學院に在學した事があるとか申しました。會頭の御年でお元氣に長い御旅行を主義のためになさるかと思ふと誠に有難い事だと思ひます。

私共の前に二人の男子の方が居られました。どう見ても母國觀光團と思へるのです。まさかお尋ねするわけにもまゐりませんから先生と「そうでせうネ……」と申してをりました。ところが其再隣の紳士が其方々に種々と話しを初めかけられたので、次の樣な事を聞くともなく知りました「日本人がもつと紳士らしく眞面目に働かねば、今日の樣な日本人排斥などゝ云ふ事を申されます。ウヰルソン大統領の公平且つ賢明なる施政を祈り且つ願と同時に吾同胞の廓清と努力とを希望する次第で御ざいます」彼の方々は全く母國觀光團の方で、南加州に於て母國發展のために奮闘されて居る

方でした。

車が停止しましたので外の空氣なつかしく、プラットホームに降りました。此處は先日全燒した沼津です昨秋靜岡の歸りによつた沼津！今は全く變つて居るそうです。なつかしい教會も一寸宿つた宿屋も皆燒けてしまつたのです。見たいと思ひましてもあやにく雨夜の事で見えませんでした。濱名湖にかゝつた頃から會頭はおやすみになり、福々しい横顏を輝らす電燈の下に之を認めました。今車はどこを走つてゐますか知りません。靜岡はさつき過ぎました私も休みに致しませう、車はよく働いてくれます。めさめる時は何處でせう。

* * * * *

第二信

ミス、デビスへ　みどり

濱松すぎて眠についた私共は京都少し手前で夢よりさめました。ほの〴〵と明け行く春のあしたを車窓よりながめて食堂へ參りましたのは丁度大阪と神戸の間でした。このあたりは一面菜の花畑只黃色に見え、昔から歌よみによき材料を與へた淡路島は霞の間にホンノリと見えてゐます、風なき朝の海面は靜かなもので穩かなこの邊の景色はうす墨の書の樣な氣分がいたしました。松林つゞきの趣ある須磨明石も昔がたりをなす暇もなくずん〴〵車は走せ行くのです。淡路島が手に取るやうに見えた時先生は「別にこうして見れば何でもない島の景色よ…昔の人が七日つゞけて眺めあかし初めて其景の可なるを知つたといふが其時其人の歌に『あさ夕に見ればこそあれ住吉のきしのむかひの淡路島山』何といふ氣の長い話だらうと思ふた。然し自分の七年間聖書を學んで漸く受洗する決心を得た事に思ひくらぶれば別に氣の長い事でもないが……」と趣味ある御話を伺ひました。

名高い愛媛城も見ず馳せ行き山と山との變化なき間を通ること數時間、岡山までは平凡にて内海の景色も見えず折々四國の山かとも思はるゝ頂のみを見てすぎ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ました。日の光りは暖く車窓を尋ねてくれますので氣持よさのあまりうと〳〵とねむりました。……ふと眼をさました處はお伽話の樣な景色……碧玉たゝへた入江に小舟が縫ふ樣にこいで來ました、向ふの小山は一面の桃畑、其下道に松が一ぱい、後の山は天然の輕業を見る樣な岩の趣、太郎か次郎か出て來て節婆(?)の姿さへ表はれたら全く昔話そのまゝの樣に思ひました。靜かになつた。車は止まつた。こゝは備後の尾の道！笛の合圖に動き出した車は鹽田を左に過ぎた、灰色した此中からあの白い鹽が採れるかと思ふと不思議に思ひます。入江は開けて內海の美しい景色、遠くに起伏する南國の山々、只わけもなくなつかしくみえました。近くの島々には妙な松が生ひて形を競ふて居ます、其向ふを小蒸汽は黑烟流がして白浪を蹴つて行きます其樣は實に御目にかけたい景色です。山陽の山にはつゝぢが盛りで、大久保や日比谷とは異り、自然といふ大きな背景を持つてゐますから一段見事に見えました。また少しうと〳〵として、どこでありましたか、屋根の瓦が漆をかけた樣に光つて其色が赤いので美しい事、あなたが、昨年お出になつた和蘭のある島の家の屋根の赤い瓦を用ゐると伺ひましたが、キット此處の樣なのでせうと思ひました。宮島に停車した時、數多の廣告の內シヤモヂ形のものが多いのを先生は御覽になつて、また面白い話をきかして下さいました「豐太閤が朝鮮征伐の軍議を宮島の千疊座敷で開かれたそうです、そして唯れ云ふとなく朝鮮を召し取れと云ふ事に決したので「シヤモヂ」をお宮に納めたといふのです其後シヤモヂが宮島の名產となつたと云ふ」面白い傳說を伺ひました。

かなり永い車中の生活も一刻〳〵と進んでまゐります、樂の樣でもつかれたと見えねむけを覺えますのに先生は中々の御元氣でございます。御安心下さいませ清盛が呼び返へさんとして行ざりし大陽は今日もまた西山に沈んでしまひました、程なく下ノ關に着ます、只樂しいおもしろい旅の間に種々受けた教訓は、九州に參つて姉妹がたへの土產になるのでございます。荷

物などのかたづけもございます故これでさようなら只今夕の七時半(汽車中にて)

大阪婦人ホーム數入會

本年は第十二回であります、例年の通り春は一月に開くべきを種々の都合で三月廿八日に川口六番ブール先生のお宅で開きました。時候はよし天氣もよろしきに割合に集りの少なかりしは御主人の御留守勝なるためかはた、他に何か障りありてにや七十一名を計へました、一同讃美歌を以て開會、林うた子姉より左の意味にて奬勵を與へられました。

一、節儉。金錢を無益に使はず、月給の幾分を必ず貯金する事。薪炭用水に至る迄凡ての物を無益に消費せぬ事、井戸端會議の如く時を無益に費さぬ事。無益なる思ひ煩をなし腦を費さぬ事。

二、純潔。家の內外、若き男子の出入に注意して、己が身をよく護り、女子の尤も大切なる貞操を重んじ親兄弟、ホームの名をも汚さぬ事。

三、勞働。如何なる勞働も皆己が身の爲なれば、蔭日向なくよく勤め勵む事。終りに女中の鑑として世界に名を擧げしペスタロージのお話がありました。

次に淸水姉は『所感』と題して子供の多い家庭は女中の好まぬむきがありますが、或る信者の女中が馬場牧師の御家庭に手傳に參り大勢の御子樣の御世話多き中に奥樣の御働振に感じて、斯る御宅に御奉公致せば身の爲めになるを思ひ、喜びて勤めたりとの實例を御話になり且つホーム主任林老姉はいつもながら懇切に娘等の前途のためにお諭し下さる其眞心を感謝すと涙ながらにお話になりました。滿一ケ年以上、二年、三年、四年勤續いたし成績よろしき十四名に賞與をやりました。

例によつて小山姉の手製辨當をいたゞき、午後は互におもしろき餘興をなして殆んど四時散會になりました。新入會員は十一名であります。

私共は此會の益々盛んにならんことを祈つて居ります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

靜岡矯風會より矢島會頭に送られし書状（三月十四日附）

大勢の然らしむる所とは申ながら、近時政治界の紛騒すら諒闇中實に恐懼の至りに不堪次第と存居候に春に入りてより神田大火を魁といたし大火災の頻々として未曾聞の惡記錄を出し候事何とも申樣なき次第に御座候。沼津大火につきては早速御見舞状を頂き誠に感謝の至りに奉存候、先日一寸申上候通り早速當支部會員數名出張、食品、布地等を寄贈慰問仕り候へども古着物の必要尤もさし迫り居る趣、救護當路者よりお話有之候由につき、とりあへず會員有志より衣類募集致し候處立どころに參百餘點の隨分可なりの品集り候につき、早速送附致さんと致し候折から、當市新通り町に火災起り救護致すべき新平民の部落を同情可致相談整ひ、沼津町に貳百點、新平民に百點餘りを會員三名出張いたし分配の勞を執り候處大に矯風會員の同情に感じたる趣も有之候やにて滿足致し候。

尙ほ承る處によれば當地白山町（貧民窟）と申す所は貸座敷業者の住める所と接し居るが、賤業者は火焰を入らせざるため消防夫連に特別の活動を命じ却て燒失を免るべき白山の貧民は類燒を蒙りたりとの噂は、私共をして云ふべからざる感慨を起さしめ申候、役員の皆樣によろしく云々

煙草禁制の規定

横山砂

先日牛込の山吹町通の夜見世でより取り二錢の本の中に「三百年間太平逸話」と題した本がありましたので買つて見ましたら中にこんな事がありました。

「本邦に煙草の渡來せしは慶長十年南蠻國の舟長崎に之れを齎したるを、長崎の櫻馬場に植ゑたるにありと諸書に傳へぬ。其初人之を喫し輙ち眩暈卒倒せし者少からず。されば幕府は力めて之を禁制したり。即ち元和二年の禁制に曰く

一、たばこ作者町人は五十日、百姓は三十日、自分兵粮にて籠舍たるべき事、
一、賣候者同前の事
一、作候在所は爲過料百姓一人に付鳥目百文つゝ可出事
一、同作候處の代官爲過料五百文可出事
一、道橋之儀處別々可申之者令油斷惡所有之に於ては其所の代官過料五百文可出事

右之條々堅被仰出候仍下知如件

元和二年辰十月三日

安藤對馬守　土井大炊守
酒井備後守　本多上野介
板倉伊賀守

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おとづれ

◉本部だより

四月九日(水)午後三時より會頭室に於て常置員會を催し、矢島會頭の祈を以て會を開き、左の件を決す、

一、本年七月に開催すべき大會は靜岡婦人矯風會にて御引受被下事、

一、大會委員長に小崎千代子姉を、プログラム委員に矢島、小崎、井深、守屋、高原の諸姉を選定す、

一、各課の報告(大會當時)は課長若くは課長の指名にて各々自由に報告をせらるゝ事、

右終りて本多貞子姉閉會の祈禱を捧げらる。出席員は矢島、小崎、守屋、杉本、スペンサー、根本、湯淺、粟屋、大關、高原の諸姉當日は神戸婦人矯風會長渡邊常子姉恰に御上京中なりしを以て御出席を乞ひたり。

◉相州婦人矯風會

本會にては毎月知名の士を聘して講談を願居り、母の會は不相變活動致し居り候。三月の例會には婦人の友主任羽仁もと子君に乞ひて有益なる講談を伺ひ候、

本會々員にして尤も熱心に盡力被下し海軍軍醫大監寺島夫人卒子氏には永々御病氣の處去る二月下旬永眠致され一同哀悼に不堪候

(淸水ふき子)

●弘前婦人矯風會

二月廿二日午後二時會堂樓上に於て母の會を開く、課長山鹿よし子姉司會にて開會、綿貫牧師の演說あり「個人の社會に及ぼす感化力」てふ題にて救主キリスト又は偉人オーガステン、近くは東鄕大將の如きは如何ばかり世を救ひ又今日の文明に與りて力あるかを說かれ、其他昔より敬神の念厚く眞面目の生涯を送りし人々の子孫と神を敬はざる不謹愼にて放蕩に身を持ちくづせし者或は大酒家の子孫に及ぼせし影響につき明細なる外國の統計表を以て、個人の責任の重き事を說かれ、一同をして大に警戒の心を起さしめたり。次に山鹿姉及高谷姉の懇話ありて妻の祈といふ唱歌を歌ひ散會せしは午後四時、當日は母の會の目的といふ册子を配付せり

(高杉つる子)

◉婦人新報代金領收

金壹圓四拾錢	(大正二年度)	旭川矯風會
金參圓七拾貳錢	(大正三年三月迄)	山梨青年部
金六拾錢	(大正二年十二月迄)	岡田キヨ
同	同	藤岡ふさ
同	同	山本咲
同	同	有吉シゲノ
金拾八圓	(大正二年三月迄)	麹町矯風會
金拾參圓五拾錢	(大正二年六月迄)	芝矯風會
金九圓	(大正二年三月分)	大阪矯風會
金五圓六拾四錢	(大正元年迄)	門司矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

座古愛子新著

みつばさの蔭

■定價五拾錢
■郵税六錢
■四六判二百五十頁

病才媛が

著者はさきに「伏屋の曙」前續二卷を著はして、あまねく世の人々に、實驗によれる神の恩寵の證をなし、順境の人と健康の人には「自ら起てりと思ふものは倒れざるやう愼むべし」との神の聲となり、迷境に煩悶するもの、及び病褥に呻吟する人々には「外なる人は破るゝとも、内なる人は日々に新たなり」と。

かくて著者は慰藉と奬勵の天使となつたのです。

このたびの「みつばさの蔭」も雌鳥が雛をその翼の下に集めるやうに、神は愛の翼に抱かんとて、絶えず招きゐたまふ聖意を傳へるために、かゝれたものであります。

僞らず、飾らざる信仰告白！

東京京橋銀座　警醒社書店　振替東京五五三番

産婦人科
小兒科

女醫 鷲山改め 吉岡彌生

△院長診察 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京市麴町區飯田町四丁目三十一番地

東京至誠病院

電話番町二二五七番

看護婦并に見習生

募集

東京芝區葺手町五番地

渡邊看護婦會

會主 渡邊鎌子

電話芝三九三番

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長八日下當院ニ在勤

東洋内科醫院

電話本局｛八八八番（病院用）
　　　　｛八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋角

院長　醫學士　高田畊安

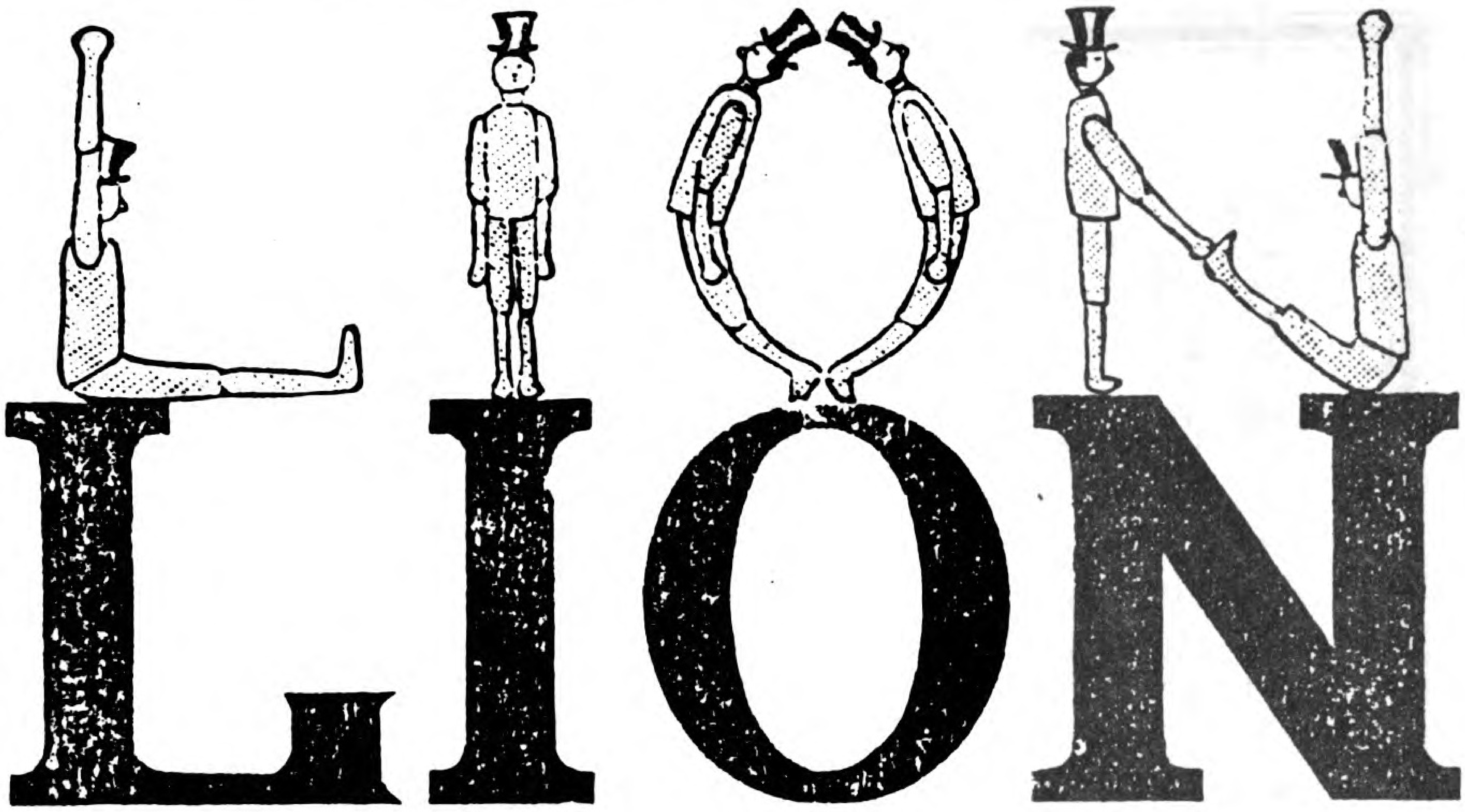
相州高座郡茅ヶ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長八日下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

明治四十五年六月廿五日 第三種郵便物認可　婦人新報第百九十號　大正二年四月二十五日發行（毎月一回廿四日納本）



始終神様に近づいて
清い心を持つた者に

何の惡魔が
誘惑の手を擴げましよう。

朝夕**ライオン齒磨**を使つて
美しい齒を具へた口から
何で病の黴菌が入り込みましよう。

●**ライオン齒磨大袋入**
は中味が多いから大勢の御家庭用に至極御徳用です

發賣元　東京 大阪 名古屋　小林富次郎

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA